

## 2) 血液透析濾過調査

### (1) 血液透析濾過 (HDF) の患者数・希釈方法・置換液量 (図表28)



集計対象：施設血液透析、血液透析濾過患者

#### 解説

2012年4月の血液透析濾過 (HDF) の診療報酬の大幅改訂を受け、2012年末調査ではHDF治療の詳細について調査を行った。現行の治療方法分類による患者数の把握が可能な、2009年以降のHDF患者数を経年的に比較してみると、2012年末のHDF患者総数は21,671人であり、2011年末から7,556人 (53.5%) 増加した。特に on-line HDFは4,890人から14,016人へと約3倍になり、HDF患者全体に対する割合でも2011年の34.6%から64.7%と、HDF治療の中心になった。

off-lineHDFとon-lineHDFの置換液希釈方法では、ほとんどが後希釈か前希釈でありそれ以外の希釈方法はわずかであった。off-line HDFでは希釈法に回答のあった90.9%が後希釈であったが、on-line HDFでは90.6%が前希釈であり、HDF患者全体では65.3%が前希釈であった。諸外国ではHDFの希釈方法は後希釈がほとんどであるが、わが国では前希釈の方が多かった。

off-line HDFとon-line HDFについて希釈方法と置換液量を比較した。置換液量に記載があったのはoff-line HDFで7,160例中5,547例 (77.5%)、on-line HDFで14,016例中12,383例 (88.3%) であった。off-line HDFでは後希釈で平均7.9L、前希釈でも10.8Lの置換液量であったが、on-line HDFでは後希釈で11.9L、前希釈で39.2Lといずれもon-line HDFの方で置換液量が多かった。